



第322号 平成17年5月1日
発行所 京都市学校医会
京都市中京区間之町通竹屋町下ル
楠町601-1 こどもみらい館 2階
TEL (075) 256-0351
FAX (075) 241-3568
発行人 長村吉朗

直弧文からみたヤマト王権の成立

会長 長村吉朗

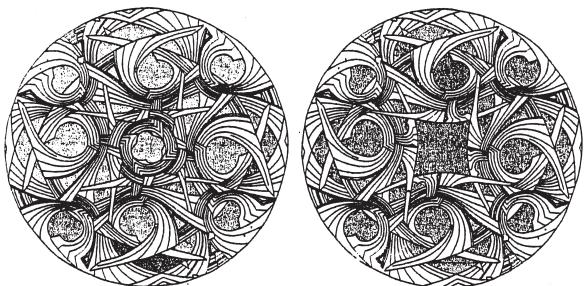
まず始めにお断りしなければいけないのは、この表題です。この話は先の学校医会総会において宇佐晋一先生によりご講演いただきました演題名であり、私の知識でも何でもないことをお断り申し上げます。

私には特に趣味といえるほどのものはあまりなく(?)、特に音楽・美術に関しては全く素養がありません。ただ、はるか昔に思いをはせるというと聞こえは良いのですが、そのような話を聞いたり読んだりすることがかなり好きではあります。その為、今回の総会の講演に宇佐先生をお呼びしました。先生は東山区で精神科の病院（三聖病院）を開院していらっしゃる、私が中学生の頃まで医師会の回覧板（当時はFAXどころか電話も全家庭ではなく、よく呼び出しと称し子どもが近隣の家に電話があると呼びに行つたものでした。従って、医師会の連絡も回覧板で回ってきたものでした。）を持って行った所でした。そんなに近くに考古学の権威が居られると知ったのはごく最近のことと、早速先生に話を聞かせていただきたいとお願いいたしました所、快く引き受けいただき今回の講演となったわけです。そこで、その内容の主旨を私の勝手な理解の元お伝えしたいと思います。

直弧文とは考古学事典などによりますと「直線と円弧で形作られた古墳時代の呪術的な文様である。」と記載されております。宇佐先生は何と小学6年生の頃よりこの文様に興味を覚えられ（医師の中には本業以外にも素晴らしい能力をお持ちの方がいらっしゃることに感服いたします。）この文様を、当時はコピーの技術がなかったため手で書き写している際に、

その模様の原器となる基本文様に気づかれたそうです。その模様とは言葉では言い表しにくいのですが、丁度屋根の上の鶴尾が二つひついたような形のようなものでした。

この文様が徐々に時代の進行とともに発見される範囲が広がり、最終的には九州にまで美しい文様となり発見されて居るそうです。そして時代をさかのぼるにつれ、文様は単純化してその起源は奈良県に認められると結論づけていられます。すなわち直弧文はヤマト王権の象徴的文様で独占的に使用されており、その初期の時代は卑弥呼の存在時期とも重なり、その存在場所はやはり文様の発生の中心地である奈良県櫻井市であると結論づけて居られます。私に取りまして誠に興味深く、その為その概要をお伝えしたわけですが十分にお伝えできてはおりません。誠に申し訳ございません。



奈良 纏向弧文円板

「アサレン（早朝練習）は百害あって一利無し」と

左京支部 加藤 静允

第108回日本小児科学会の教育講演で聴いた非常に印象に残る一言をお伝えしたく筆を取りました。

スポーツ活動の盛んな中学校、近頃は小学校でもスポーツ部活で早朝練習を行っているところが多いのではないか。医院に来る子供達から時にいろいろと話しを聞いて医学的にはあんまり賛成できんわなあということがあります。

「子どもの健康づくりとスポーツ医学」という演題で村田光範先生（和洋女子大学大学院総合生活研究科）が話された後の質問に対する答が表題の言葉でありました。

理由は

- (1) 早朝練習に無理して出て来る子の7、8割が朝食を摂らずに参加していること。グリコーゲンが低下している早朝に、食事を摂らずに来て、激しい運動をすることの害。
- (2) 練習時間の多くが7:00 a.m.から早くても6:30 a.m.からである。8:30 a.m.から学校の授業が始まるのにこの短かい時間では十分なウォーミングアップと運動後のクールダウンが出来ない。

(3) スポーツは運動・練習すればよいというものでない。週3~4回きっちりと時間を取ってやる方が効果が上るものである。ということです。

スポーツを指導している学校の先生方に基礎知識として、自分の行っていることへの反省確認材料として知っておいてほしい言葉であります。私も学部一二年の時早朝から吉田の道場で居合を習っていました。早晩に刀を背中に自転車で走ったのを憶い出します。手早く着更えて袴をつけ道場に坐る気分は今もふと身が想い出すのを感じます。この時ちゃんと朝食を摂って行ったかどうか憶い出そうと思ってもはっきりしません。なんか軽いものをさっと食べて行ったようにも思うのですが。

週に1回でも十分な時間をとり(1)~(3)の害を無くし、非常にプラスになるような早朝練習もあると思います。朝がなかなか起きられない現代の子供達に早朝の清冷な空気が心身に与えるであろうよい面を十分味せてやりたいものです。いずれにしても、その気にさせて喜んで参加出来るようないとあかんのですけれど、そして続くようでないと。

平成17年度 京都市学校医会役員

会長	長村 吉朗	北支部長	余 昌英	伏見 "	藤田 克寿
副会長	奥村 正治	上京 "	西村 幸隆	養護 "	中尾 安次
"	平位 喜七郎	中東 "	俵 良裕		
専務理事	林 鐘声	中西 "	坂中 俊男	監事	弘田 直三
常任理事	井上 静子	下京 "	川喜多 彬	"	坂中 俊男
"	中野 裕	南 "	清水 忠雄	議長	川喜多 彬
"	藤田 克寿	左京 "	平位 喜七郎	副議長	福田 潤
"	竹内 宏一	東山 "	豊田 友恵		
"	東道 伸二郎	山科 "	蘆原 亨		
"	青木 修一郎	右京 "	酒井 晃		
"	蘆原 亨	西京 "	山口 登		

新 任 校 医 紹 介

川岡小学校 林 正 道



この度、川岡小学校の校医をさせていただくことになりました。平成16年5月に西京区で診療所を開設しました。診療面での忙しさ以上に雑務の忙しさが大変であつという

間に月日がたってしまったという感じです。4月から新たに校医という職をいただき、多少不安もありますが、責任感を強く持って、地域の児童の健全な育成に協力させていただきたいと思います。校医としては1からのスタートですので、今後とも諸先生方のご指導をよろしくお願ひいたします。

ありました。

それも無理からぬこと、年に1、2回しかお顔を拝見することの無い先生のお顔を覚えていない方が普通でしょう。

でも、出来たら、本当に出来たら、私は、校医を勤めさせて頂く以上、誰でも良い、一人でも、生徒さんの心に記憶の残る校医さんになりたいと、厚かましくも願っている次第です。

因みに、私の専門分野は神経内科です。

普段は圧倒的に高齢者のお相手の多い日々ですが、年に2回でも、未だ幼なさの残るお顔をした男の子や女の子に会えるのは楽しみでもあります。

洛風中学校 辻 泉



平成16年、10月に開校された、京都市立洛風中学校に、開校と時を同じくして、校医として就任させて頂きました。

洛風中学校は、不登校児を対象に開設された学校で、中京区は姉小路東洞院にあり、もともと、その地には、初音中学校が建っておりました。

少子化で廃校となった初音中学校は、私の母校であります。

「洛風中学校の校医を。」とのお話を頂いた時、殆んど即答に近い返事でお受けさせて頂いたのも、母校のことが頭の中にはあったからでしょう。

去年秋に、第1回目の検診で生まれ変わった我が母校の余りの変貌ぶりに驚きを禁じ得ませんでした。

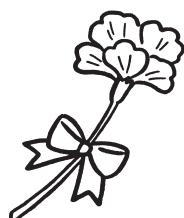
ところで、皆様の中に、御自分の出身校の校医さんについて何か、心に御記憶の残っているいらっしゃる方はおいででしょうか？

この原稿を書くにあたり、あらためて私自身の記憶を手繕りよせてみたのですが、失礼ながら皆無で

堀川高等学校 林 治 材



中京東部で内科、消化器科を開業しています林と申します。この4月より京都市立堀川高校の学校医をさせていただくことになりました。健康診断が早々に予定されましたので、何も分らないまま嵐が過ぎていったような感じです。後から事前の広報が不十分だったとか、反省すべき点もいくつかありました。会長の長村先生には何度もお電話を頂き、ご指導に深く感謝申し上げます。日常診療とはまた違う世界で、先生方のご苦労と、ご努力には頭が下がる思いです。今後とも更なるご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



第1回 常任理事会

平成17年5月14日
於 事務局

出席者 長村会長、平位副会長、林専務理事、藤田・
竹内・東道・青木・蘆原各常任理事、星谷
耳鼻咽喉科理事、新井眼科学校医会副会長

・会長挨拶

<報告事項>

1. 全理事会 4/7 (長村)
支部助成金の有用な使い方についての質問など
2. 京都市学校薬剤師会総会 4/9 (長村)
タワーホテルにて
3. 精神衛生研究会 4/14 (平位)
4名参加
4. 京都市学校医会総会 4/16 (長村)
竹茂楼にて29名の参加
5. 創立100周年記念誌委員会 5/13
眼科奥沢康正氏による創立時から明治期の抄録
を入手
6. その他
新任理事の就任。蘆原理事、眼科理事は新井理
事と佐野理事の隔月出席、平位副会長

<協議事項>

1. 役務分担について
今月号参照
2. 小学校校長部会との懇談会について 6/18
長村会長、平位・奥村副会長、林専務理事、青
木理事、蘆原理事の出席 (於 閑人)
3. 三師会について 6/25
長村会長、平位・奥村副会長、林専務理事、星
谷耳鼻科理事及び眼科理事の出務 (於 美濃幸)
4. その他

<関連学会・各種協議>

1. 腎臓相談 5/17. 31
2. 精神衛生研究会 5/19
3. 十四大都市学校保健協議会 5/21. 22
長村会長、奥村副会長、林専務理事、竹内理事
星谷耳鼻科理事の出席 (於 仙台)
4. 学校保健連絡会議 5/23
長村会長、林専務理事の出席 (於 府医師会館)
5. 創立100周年記念式典準備委員会 6/3
6. 創立100周年記念誌委員会 6/7
7. 心臓相談 6/15
8. その他
9. 次回常任理事会 6/4 2:00 PM~

平成17年度 京都市学校医会役務分担表

庶務……(一般庶務・会議・人事・定款・総合企
画文書) 奥村；林、青木
経理……(予算編成・執行調整管理・財産管理・
物件契約総括) 奥村；林、東道
涉外・広報……(他団体との連絡調整・報道機関と
の連絡・広報活動一般・校医ニュース・産業医活動)
 平位；井上、藤田、竹内
学術……(医学研鑽・新規研修・図書管理・学校
医会誌・保健教育活動)
 平位；中野、井上、藤田、林、竹内、蘆
原

京都市学校医会学術分担表

感染症研究班……竹内 宏一 奥村 正治
心臓研究班……林 鐘声
腎臓研究班……長村 吉朗 藤田 克寿
アレルギー研究班……中野 裕
精神衛生研究班……中野 裕 平位喜七郎
 東道伸二郎 青木修一郎
発育発達研究班……中野 裕 井上 静子
 平位喜七郎 蘆原 亨
スポーツ医事研究班……林 鐘声
血圧研究班……中野 裕